

活動報告

団体名	レスキューアシスト熊本
活動名	令和元年8月九州豪雨による被災者支援及びボランティア支援のための活動
活動期間	2019/10/01～2019/10/29
活動の成果	<p>令和元年8月の豪雨により佐賀県では広範囲に水害被害が発生しました。また、大町町では水害被害に加え工場からの油流出により浸水した家屋へ油汚れによる被害も広まりました。一日でも早い復旧のため日々、サテライトでもある下湊公民館にてボランティアリーダーとして活動する事ができました。台風15号の発災を受け、佐賀県で活動していたボランティア団体やボランティアさんの数が極端に減少してしまいました。レスキューアシスト熊本では同じ九州の人間として、10月も佐賀県での活動を継続させていただきました。ボランティアさんの減少で運営スタッフだけでニーズの対応する日もありましたが、1件でも多くのニーズに対応するために日々できることを努めていきました。大町町では高齢者の方が多く、床下の作業や技術を要するニーズも多くありました。また、10月に入り公民館では住民さんとの交流会(食事会)も開催され、住民さんの笑顔も見られるようになり大変嬉しく感じました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>今回、令和元年九州北部豪雨への災害復旧への活動へご寄付いただきありがとうございました。被災された住民の方々が1日でも早く元の生活に戻れるよう浸水した家屋の復旧活動をする事ができました。活動した大町町はご高齢の方や独居の方が多く住んでおられます。水害被害直後「家も全部浸かってしまって、これからどうしていけば、、、」と落胆される方が多くおられました。日々活動する中で少しずつ、復旧する家屋を見て住民さんも笑顔が出てくるようになりました。完全な生活再建には道半ばですが、全国で相次いで災害が発生する中、令和元年の九州北部豪雨への災害復旧活動へのご協力を頂きありがとうございました。</p>

(活動のようす)

